

許 可 番 号	倫-800
研 究 課 題 名	小児鈍的肝損傷および脾損傷の自然経過と診療パターンの検討：多施設後ろ向き観察研究
診 療 科	救急診療科
研 究 責 任 者	大森 一彦
資 料 ・ 情 報 の 管 理 責 任 者	沖縄県立中部病院 外科 桂 守弘
研究の目的と方法	小児において、鈍的肝損傷および脾損傷の自然経過と我が国の診療パターンについて記述します。また、各種検査方法・治療方法と治療成績との関連について検討します。 すでに治療を終了した方のカルテ情報（診療録）を用いて過去に遡ってデータを抽出し収集を行います。
利用、又は提供する 試料・情報の項目	本研究では、以下の情報を診療録（主に電子カルテ情報）から抽出します。 年齢、性別、生年月日、体重、既往症、来院時情報（バイタルサイン、意識レベル、外傷損傷重症度）、血液検査データ（赤血球数、血小板数、乳酸値、凝固能など）、画像データ（肝損傷・脾損傷の重症度、CT 検査の種類、造影剤の血管外漏出所見、腹腔内出血量、仮性動脈瘤の有無など）、治療方法（保存的治療、血管造影治療、手術治療などの詳細）、転帰情報（仮性動脈瘤形成に関する情報、輸血治療の詳細、脾臓温存率、死亡の有無、入院期間、放射線被爆量、合併症など）、その他。
研 究 対 象 者	16 歳以下の小児で、鈍的外傷にて脾損傷および肝損傷を負われ入院治療を受けられた患者さま
研 究 対 象 期 間	調査対象期間 2008 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日 (12 年間) の入院治療症例
利用する者の範囲	多施設共同研究 研究代表機関名：沖縄県立中部病院 代表研究責任者：桂 守弘
個人情報の取扱い に つ い て	使用するデータは、個人情報特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：大森 一彦